

自然地域における環境変化と サステイナブル・ツーリズムに関する研究

Research on Environmental Change and Sustainable Tourism in Natural Areas



チャクラバルティー アビック

CHAKRABORTY Abhik

准教授

Associate Professor

専門領域 Areas of expertise

■地理学・景観分析
Geography (Landscape Analysis)

■山岳地域・世界遺産
Mountains, World Heritage Sites

■観光現場における持続可能性
Sustainability in Tourism Destinations

主な担当科目 Subjects

■Nature Tourism

■Tourism and Landscape

■Critical Aspects of Natural Area Tourism

■Global Tourism



tourism

Love your place
Share it with the world

研究活動 Research

自然景観と触れ合う時の「感情」や、その経験から生まれる思想の豊かさを大事にしながら、希少性のある自然景観や環境の保全の重要性とツーリズムとの接点について研究をしています。

主な現場は北アルプス、屋久島、大雪山、知床半島などであり、「持続可能なレジャー」や「自然保護型エコツーリズム」に関して検証を行っています。また、国際自然保護連合会員として世界自然遺産の審査に携わることがあり、国内外の世界遺産の比較研究もしています。

自然やアウトドアが好きな方、ハイキング・バックパッキングに挑戦したい方、自然や文化的景観に愛着のある方、どなたでも声をかけてみてください！



鷺羽池、硫黄尾根、槍ヶ岳(中部山岳国立公園)



流氷と知床の海岸



涸沢カールと前穂高岳(中部山岳国立公園)



白神山地のブナ

□取得学位
博士(学術)

□主な出版
Natural Heritage of Japan (Springer 2018)

□学会・専門組織所属等
世界自然保護連合国際保護地区(IUCN-WCPA)会員
American Association for the Advancement of Science (AAAS)会員
European Geoscience Union, Japan Geoscience Union会員
日本地理学会会員

ゼミ活動 Education

- 持続可能な観光の分析
- 世界遺産と観光(現場を中心に)
- エコツーリズム、アドベンチャー・ツーリズム
- レジャーを通じた自然の価値の再発見
- 観光と社会変化の多角的分析
- その他、サステイナブル・ツーリズムに関する課題(応相談)